



J-37

日本芝種子

特徴

ジャクリンシード社の開発プログラムにより、一般品種に比べて高品質でより細葉で濃緑色の日本芝としてJ-37は品種改良されました。J-37の開発は品種の選択から種子生産圃場のすべての段階でジャクリンシード社の優れた品質管理基準の管理の下で行われました。

使用用途

J-37は、暖地型地域から移行地帯までの広い気候条件の地域でのゴルフ場、スポーツフィールドに最適な選択の品種です。芝質、スポーツターフとしての性能、芝生の優れた密度、究極の擦切れ抵抗性、中庸の葉の細さと均一さ、種子の生産能力などの点を品種改良されているので、低管理のターフには最適な品種です。もちろんゴルフ場のフェアウェーやラフのような高管理の芝地にも最適です。

研究データ

8つの日本芝種子型品種がNTEP (2003-06データ) にエントリーされています。J-37がそれらの品種に対して優れている点は：

芝質

- 9月と12月の葉色において最高点
- 秋の芝密度と統計学的に春と夏の芝密度が最高点と評価される

病虫害抵抗性

- ブラウンパッチ (低温性) No.1
- ダラースポット (ノースカロライナ) No.1
- オケラ抵抗性 No.1
- 日本芝ダニ抵抗性 No.1
- 芝刈り品質 No.1

種子品質

J-37は発芽率を上げるための特許取得された特殊な処理がなされており70%から80%以上の発芽率を確保しています。また初期成立を早めるために休眠を打破する処理もなされています。種子の発芽には21℃以上の土壌温度と日照、十分な肥料と頻繁な散水が初期成育段階に必要です。より詳細なJ-37に関する情報はジャクリンシード社にお問い合わせください。

JACKLIN
S E E D

by Simplot

www.jacklin.com

Ph: 1-800-688-SEED · Fax: 1-208-773-4846